











表紙共12枚

那覇(R3)105号庁舎内部改修工事

第51普通科連隊				業務隊業務科長
第1科長	第4科長	本管中隊長	本管先任	
				

件名	那覇(R3)105号庁舎内部改修工事							縮尺	—
図名	表紙							図番	1/12
業務隊長	管理科長	営繕班長	電気係長	空調係長	企画係長	企画係	管財主任	管財係	設計者
									
陸上自衛隊那覇駐屯地 業務隊管理科営繕班								令和3年9月24日	

仕様書

- 1 工事件名：那覇(R3)105号庁舎内部改修工事
 2 工事場所：沖縄県那覇市鏡水679 陸上自衛隊那覇駐屯地 105号庁舎
 3 履行期間：契約締結日 ～ 令和4年3月31日まで

4 概要

(1) 建築工事

ア 仮設工	脚立足場	・・・93.2㎡
	養生・墨出し・清掃	・・・82.1㎡
イ 鉄筋工	配筋(丸鋼D10・D13)	・・・0.16t
ウ コンクリート工	型枠設置	・・・94.0㎡
	コンクリート打設(t=150)	・・・43.8㎡
エ 金属工	軽量鉄骨壁下地(LGS65)	・・・6.5㎡
オ 左官工	複層塗材仕上(塗材E)	・・・3.7㎡
カ 建具工	鋼製片引フラッシュ戸	・・・1箇所
	アルミ製引違窓	・・・2箇所
	アルミ製ガラリ	・・・1箇所
	鉄格子(5,300×1,660)	・・・1箇所
キ 塗装工	E P 塗装	・・・82.8㎡
ク 内装工	壁石膏ボード張り	・・・12.1㎡
	天井石膏ボード張り	・・・4.1㎡
	複合板張り	・・・2.7㎡
	床タイル張り	・・・4.8㎡
	ビニル巾木張り	・・・22.5㎡
	天井見切り縁	・・・17.7㎡
ケ 撤去工・はつり工	アルミ製床下点検口	・・・1箇所
	軽鉄壁(石膏ボード共)	・・・22.2㎡
	軽鉄天井(石膏ボード共)	・・・61.7㎡
	軽量鋼製親子開き戸	・・・2箇所
	アルミ製引違窓	・・・2箇所
	アルミ製床下点検口	・・・1箇所
	コンクリート研り(600角)	・・・1箇所
	コア抜き(φ120)	・・・2箇所
コ アスベスト撤去工	ビニル床タイル	・・・66.6㎡
	ビニル巾木	・・・40.2㎡

(2) 電気設備工事

ア 電気設備工	配線ケーブル	・・・274m
	電線管	・・・68m
	LED照明器具	・・・6台
	その他	・・・1式
イ 撤去工		・・・1式

(3) 機械設備工事

ア 機械設備工	SGP配管(保温込み)	・・・2.1m
	ダクト用換気扇	・・・2台
イ 撤去工		・・・1式

(4) 通信設備工事

ア 通信設備工	自火報設備・警報設備	・・・1式
イ 撤去工		・・・1式

5 一般事項

- (1) 本仕様書については、「那覇(R3)105号庁舎内部改修工事」に適用する。
 (2) 本仕様書に記載無き事項及び用語の定義については、以下によるものとする。
 【国土交通省大臣官房官庁営繕部監修】
 ・公共建築(改修)工事標準仕様書(建築工事編) 最新版
 ・公共建築(改修)工事標準仕様書(電気設備工事編) 最新版
 ・公共建築(改修)工事標準仕様書(機械設備工事編) 最新版
 (3) 施工時期及び実施工程等は、事前に監督官と調整を実施するものとする。
 (4) 本工事の写真は、着工前・施工中・竣工後及び監督官の指示する箇所を撮影し、A4判写真帳に整理後、一部監督官に提出するものとする。
 (5) 施工に際し、他の箇所に損傷を与えないよう十分注意して実施し、万一損傷を与えた場合は、受注者の負担において速やかに原形に復旧するものとする。
 (6) 施工中は安全管理に十分留意し、事故等発生した場合は、速やかに監督官に報告することとする。
 (7) 本仕様書及び施工に際し、疑義等が生じた場合は、監督官と協議の上実施するものとする。
 (8) 本工事に際し、本仕様書に記載無き事項についても、施工上当然すべき事項は、受注者の負担で実施するものとする。
 (9) 本工事で使用する材料は全て新品とし、監督官の検査を受けた合格品のみ使用する。
 (10) 本工事では、原則として駐屯地の用水及び電力は使用できない。使用する場合は監督官等の許可を得て使用し、受注者側で仮設メーターを設けたうえで、使用料を全額負担するものとする。
 (11) 受注者は、毎日施工終了後に現場の整理整頓及び清掃を実施することとする。
 (12) 受注者は、自衛隊敷地内への立入り及び敷地内での行動については、当該駐屯地の規則及び駐屯地関係者の指示を遵守して行うものとし、施工場所以外への立入りを禁止する。やむをえず施工場所以外への立入りを必要とする場合は、監督官等の許可を得るものとする。
 (13) 監督官の示す書類は、速やかに提出するものとする。
 (14) 改正建設業法に基づき、受注者は下請契約を締結する場合は、あらかじめ施工体制台帳を提出し、監督官の確認を受けるものとする。

6 特記事項

(1) 共通

- ア 本仕様書に記載する数量については、計画数量である為、受注者は施工前に計測を行うものとする。
 イ 本仕様書に記載する品名・規格等については、参考として記載しており、限定するものではない。
 ウ 本工事で発生した発生材については、金属屑のみ官側に返納し、監督官の指定した場所に運搬集積する。その際、発生材調書を監督官に一部提出する。また、金属屑以外の発生材については、受注者の負担により産業廃棄物処分を行う。その際、マニフェストの写しを監督官に一部提出する。

(2) 建築工事

ア 仮設工

- (7) 既存部分の汚損等を防ぐため、適切な養生を行うものとする。
 (8) 工事に際し、足場等を使用する場合は、関係法令等に従い、適切な材料及び構造のものを使用する。
 (9) 受注者は、毎日施工終了後、当該工事に関する部分の後片付け及び整理整頓を行うものとする。

イ 鉄筋工

- (7) 鉄筋は、鉄筋コンクリート用棒鋼(JIS G 3112)により、その種別はSD295Aとする。
 (8) 鉄筋の継手はフックなしとし、重ね継手の長さは35dとする。
 (9) コンクリート打込みに際し、種類、径、数量、かぶり、間隔、位置について監督官の検査を受ける。

ウ コンクリート工

- (7) コンクリートの種別は、JIS A 508(レディミクストコンクリート)におけるI種とする。
 (8) コンクリートの設計基準強度は、24N/mm²とし、スランプは18cmとする。
 (9) コンクリートの打継ぎ目地は、幅20mm以上、深さ10mm以上とする。

件名	那覇(R3)105号庁舎内部改修工事	縮尺	—
図名	特記仕様書①	図番	2/12
陸上自衛隊那覇駐屯地 業務隊管理科営繕班		令和3年9月24日	

- (e) コンクリート打放しの仕上げの種別については、B種とする。
- (f) 型枠に使用する材料は、仕上げの種別(B種)の程度に見合った材料を選定する。
- (g) コンクリート打込みに際し、型枠の組立状態等について監督官の検査を受ける。

エ 金属工

- (7) 軽量鉄骨下地材は、JIS規格適合品を使用するものとする。
- (f) スタッド、ランナー等の種類は次のとおりとする。
●スタッド(65×45×0.8) ●ランナー(67×40×0.8) ●振れ止め(25×10×1.2)
- (g) ランナーは端部を押さえ、間隔900mm程度に打込みピン等で、床及びスラブ下に固定するものとする。

オ 左官工

- (7) 仕上塗材は、JIS A 6909 (建築用仕上塗材)による複層仕上塗材とし、種類は、複層塗材Eとする。
- (f) 複層塗材の仕上げの形状は、凸凹状とする。

カ 建具工

- (7) 使用する建具及び鉄格子については、承認図を一部提出し、監督官の承認を得るものとする。
- (f) 鉄格子に使用する丸鋼の直径は16mm、格子の間隔は100mmとし、錆止め仕上げとする。
- (g) 換気口等の開口部には、金属製金網(直径4mm以上・網目50mm以下)を室内側に設けるものとする。
- (h) 鍵の引き渡しについては、3本1組を監督官に鍵引渡書と併せて提出するものとする。

キ 塗装工

壁の塗装については、設計図のとおりEP塗装(B種)を施し、素地ごしらえの種別はB種とする。

ク 内装工

- (7) ビニル床タイル及び石膏ボードは、JIS規格適合品を使用するものとする。
- (f) 天井石膏ボードの留付け間隔は、ボード周辺部は150mm程度とし、中央部は200mm程度とする。
- (g) 壁石膏ボードの留付け間隔は、ボード周辺部は200mm程度とし、中央部は300mm程度とする。

ケ 撤去工及びはつり工

- (7) 撤去工事実施に際し、撤去要領及び工程等について監督官と十分協議した上、着手するものとする。
- (f) 既設コンクリート壁(t=350mm)の配管用貫通口(φ120)の穴あけは、ダイヤモンドカッターによる。

コ アスベスト撤去工

(7) 事前に官側で行ったアスベスト分析結果は下表のとおりである。

試料名	石綿の種類	含有量(%)	飛散性	備考
天井石膏ボード	無検出	—	—	
壁石膏ボード	無検出	—	—	
床タイル(室内)	クリソタイル	0.1~5	非飛散性	接着剤及び下地材に含有
床タイル(廊下)	無検出	—	—	
ビニル巾木	クリソタイル	0.1~5	非飛散性	接着剤に含有
建具シーリング材	無検出	—	—	
空調配管用保温材	無検出	—	—	

- (f) 床タイル及び巾木の撤去に際し、受注者の負担において、法令及び条例等に基く必要な手続き及び施工を行うものとし、関係機関へ提出した書類等の写しを、監督官に一部提出するものとする。

(3) 電気設備工事

ア 使用する材料は、すべてJIS規格適合品とする。

イ 使用する配線類は、下表のとおりとする。

呼 称	図示記号	JIS	規 格
EM-IE 電線	EM-IE	JIS C 3612	600V耐熱性ポリエチレン絶縁電線
EM-EE ケーブル	EM-EEF	JIS C 3605	600Vポリエチレンケーブル

ウ 配管の支持については、サドルを使用し、その取付間隔は2m以下とする。

また、管とボックス等との接続点及び管端に近い箇所を固定する。

エ 施工に際し、施工前・施工後の絶縁抵抗の測定を実施し、測定結果報告書を一部監督官に提出する。

(4) 機械設備工事

ア 使用する配管はSGP管(白)とし、JIS規格適合品とする。

イ 配管の接合は、ねじ接合とし、施工の際はねじ接合材を使用する。

ウ 配管の吊り金物は、吊りボルト・吊りバンドを使用し、支持間隔については、2m以下とする。

エ 配管完了後、最高使用圧力の1.5倍の圧力をかけた水圧試験を行い、結果報告書を監督官に提出する。

オ 保温材については、次の材料及び施工手順で行う。(保温の種別 C1-(D)-Ⅲ)

- ①グラスウール保温材(厚み40mm) ②鉄線 ③アルミガラスクロス

カ ファンコイルユニットの撤去に際し、床スラブの配管口については、モルタル等の隠ぺい処置を行う。

(5) 通信設備工事

ア 配線工

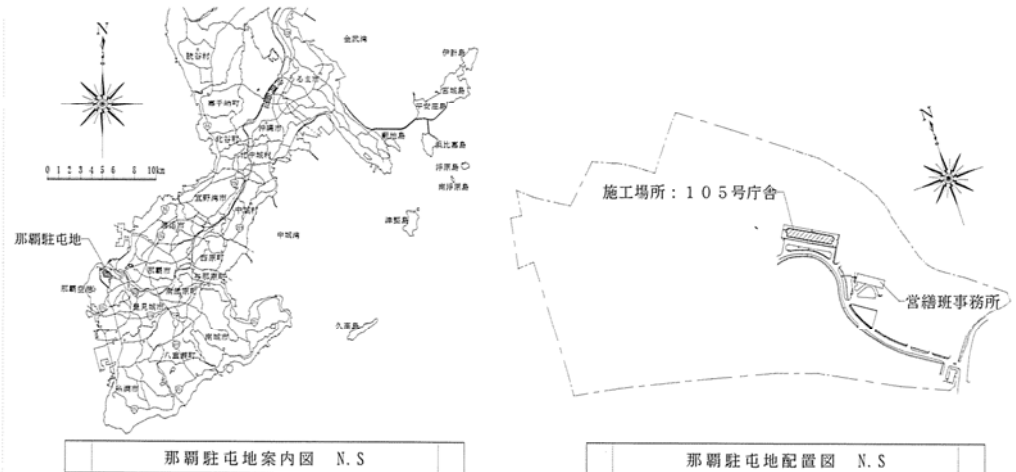
使用する配線類は、下表のとおりとする。

呼 称	図示記号	JIS	規 格
EM-IE 電線	EM-IE	JIS C 3612	600V耐熱性ポリエチレン絶縁電線
EM-AE 警報用ケーブル	EM-AE	JCS 4396	警報用ポリエチレン絶縁ケーブル

イ 設置する感知器は、消防法に適合したのものを使用する。

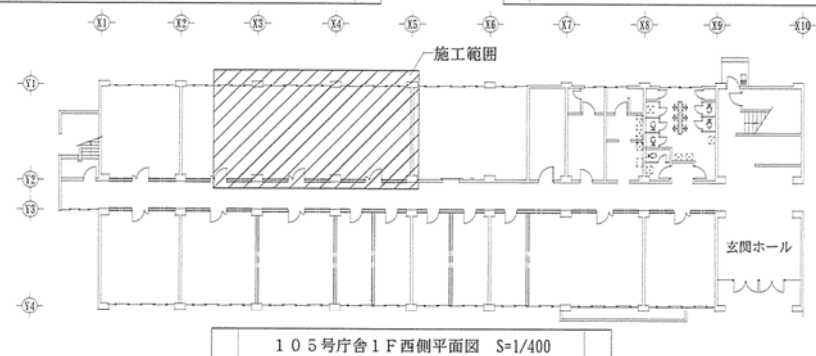
ウ 施工に際し、関係諸規則を遵守するものとし、消防法に関連する諸手続きについては、受注者の負担において実施するものとし、写しを一部監督官に提出するものとする。

エ 警報機器については、停電時に対応できる、蓄電池等が備えられた機器を使用する。



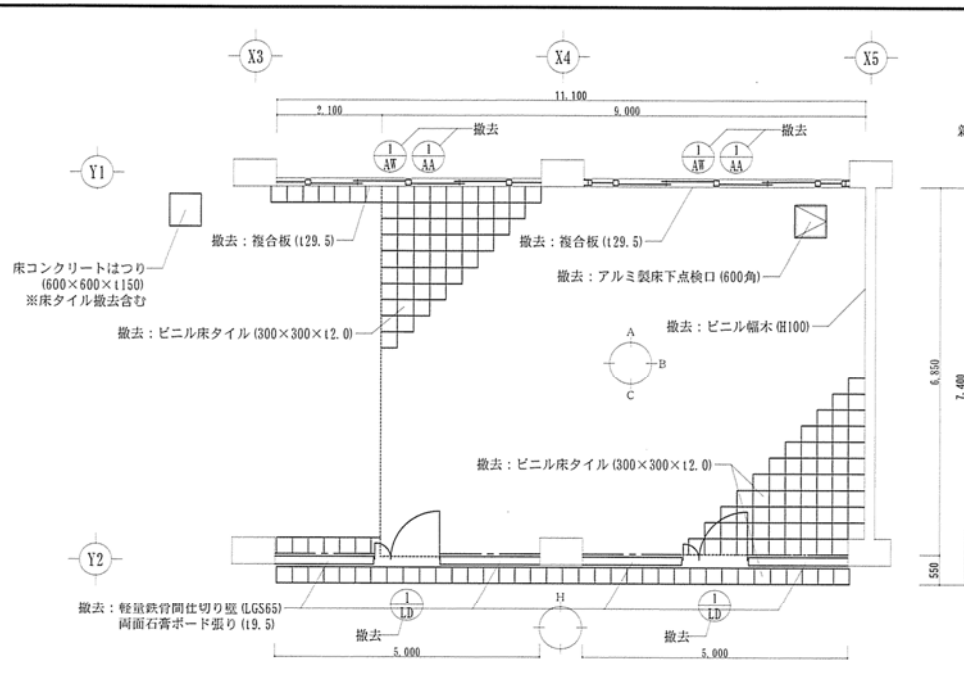
那覇駐屯地案内図 N.S

那覇駐屯地配置図 N.S

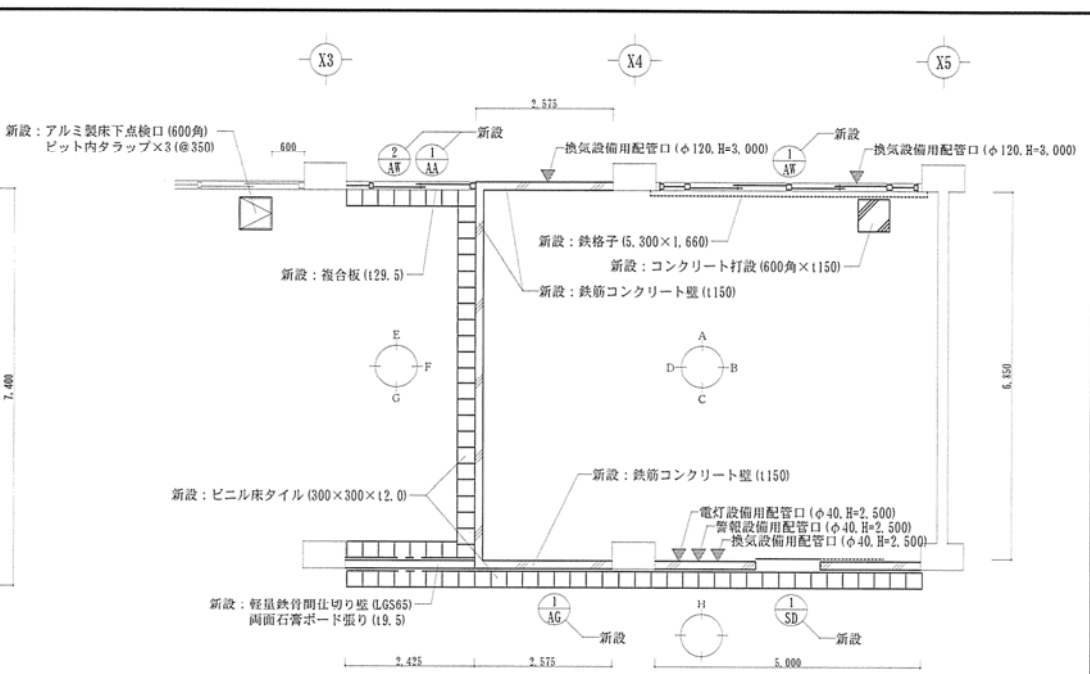


105号庁舎1F西側平面図 S=1/400

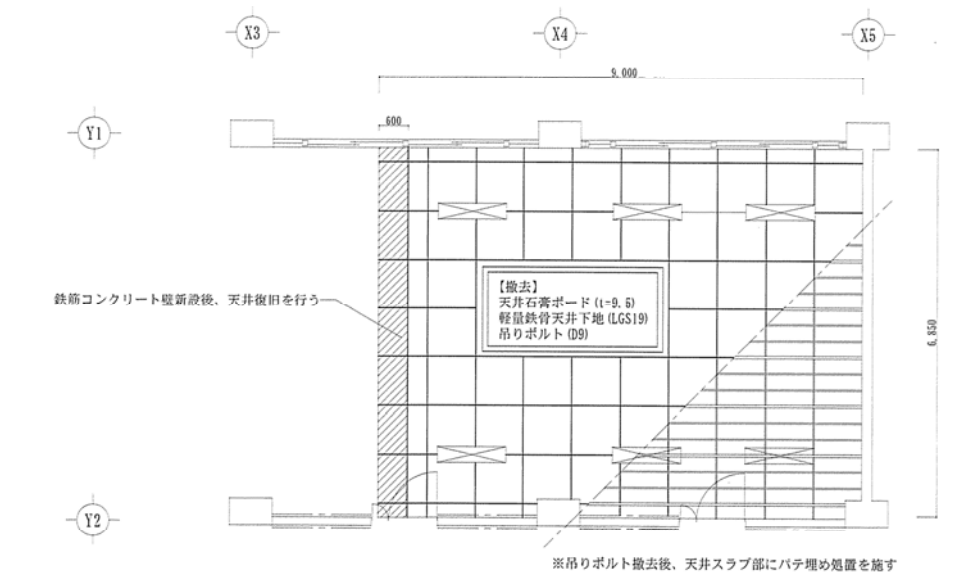
件名	那覇(R3)105号庁舎内部改修工事	縮尺	図示
図名	特記仕様書②、案内図、配置図、平面図	図番	3/12
陸上自衛隊那覇駐屯地 業務隊管理科営繕班			令和3年9月24日



改修前平面図(撤去) S=1/100



改修後平面図(新設) S=1/100

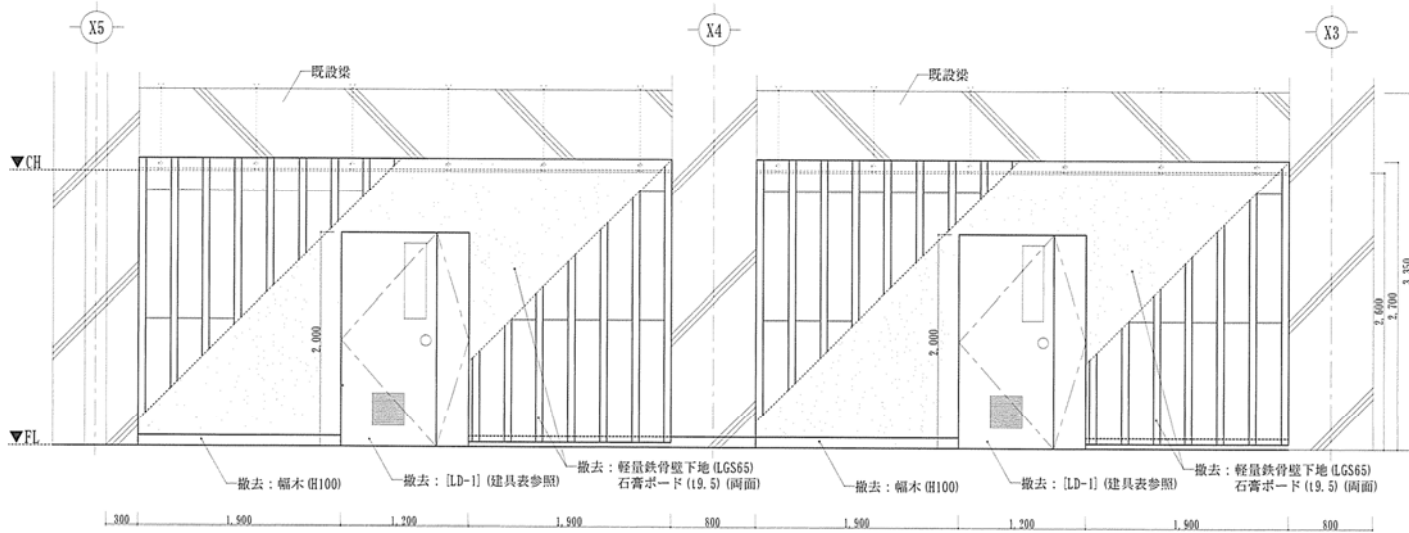
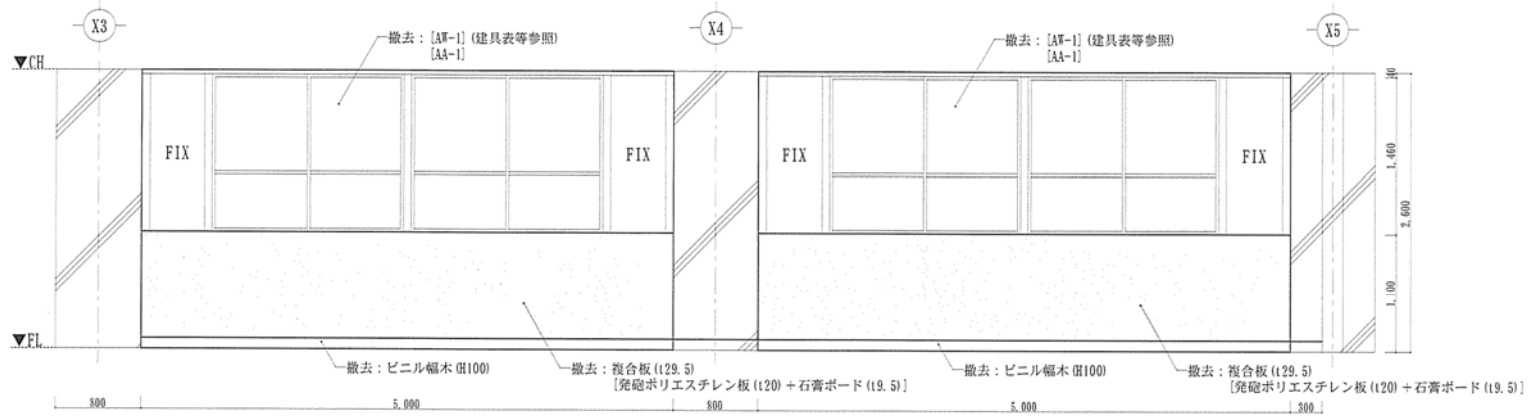


改修前天井伏図 S=1/100

内部仕上表			
	改修前(撤去)	改修後(新設)	備考
床	下地: コンクリート金コテ仕上げ(A種)	コンクリート金コテ仕上げ(A種)	タイル撤去後既設のまま
	仕上: ビニル床タイル張り(t2.0)		
幅木	ビニル幅木(t100) [A・B・C面]	ビニル幅木(t100) [E・F・G・H面]	撤去・新設
内壁(A)	下地: コンクリート打放し仕上げ(B種)	コンクリート打放し仕上げ(B種)	撤去・柱部塗装
	仕上: 複合板張り(t29.5) AEP塗り		
内壁(B)	下地: コンクリート打放し仕上げ(B種)	下地: コンクリート打放し仕上げ(B種)	上塗り塗装
	仕上: EP塗り		
内壁(C)	下地: 軽量鉄骨壁下地(LGS65)	コンクリート打放し仕上げ(B種)	撤去・新設
	仕上: 石膏ボード張り(t9.5) AEP塗り		
内壁(D)		コンクリート打放し仕上げ(B種)	新設
内壁(E)	下地: コンクリート打放し仕上げ(B種)	下地: コンクリート打放し仕上げ(B種)	撤去・新設
	仕上: 複合板張り(t29.5) EP塗り		
内壁(F)	下地: コンクリート打放し仕上げ(B種)	下地: コンクリート打放し仕上げ(B種)	撤去・新設
	仕上: EP塗り		
内壁(G)	下地: 軽量鉄骨壁下地(LGS65)	下地: 軽量鉄骨壁下地(LGS65)	新設
	仕上: 石膏ボード張り(t9.5) EP塗り		
内壁(H)	下地: 軽量鉄骨壁下地(LGS65)	下地: コンクリート打放し仕上げ(B種)	撤去・新設
	仕上: 石膏ボード張り(t9.5) AEP塗り		
天井	下地: 軽量鉄骨天井下地(LGS19)	仕上: EP塗り	天井撤去後既設のまま
	仕上: 石膏ボード張り(t9.5)		

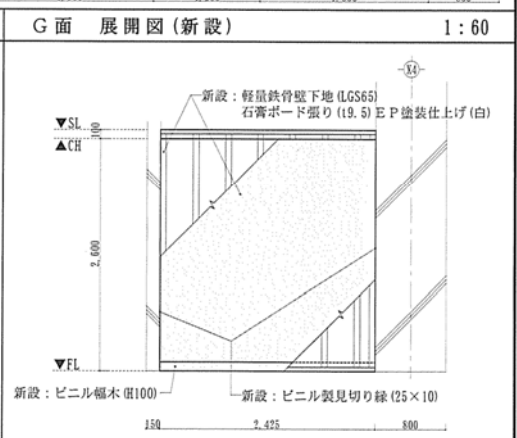
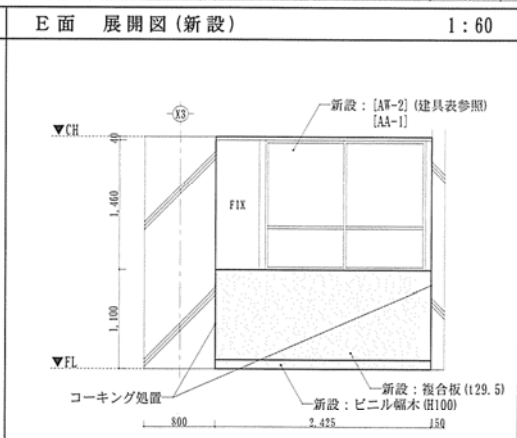
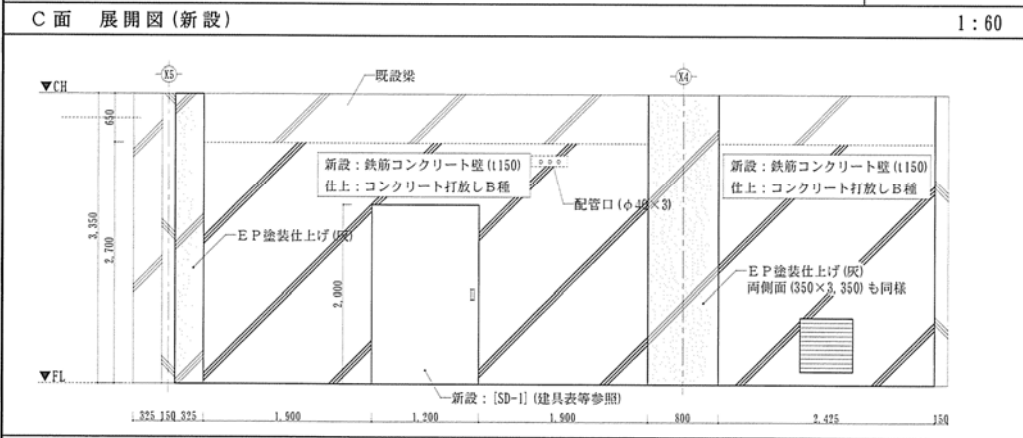
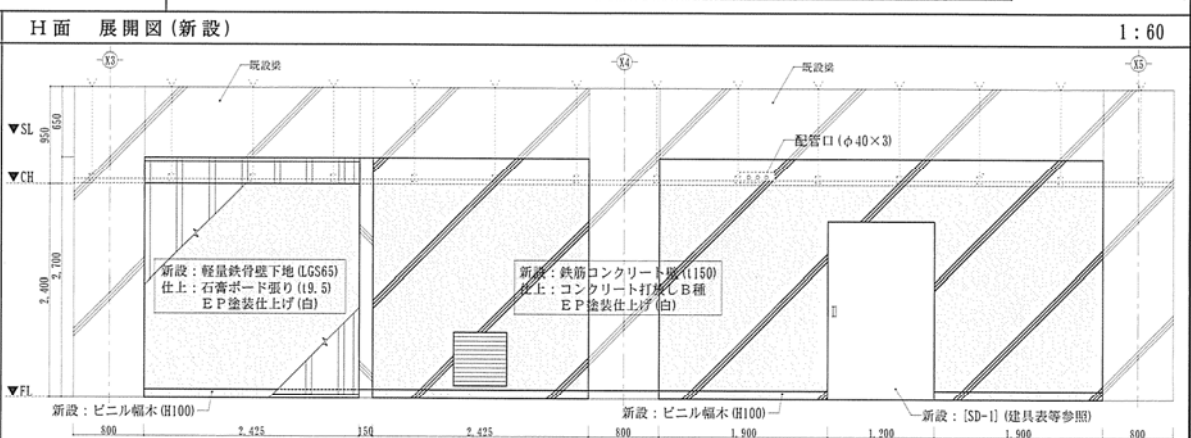
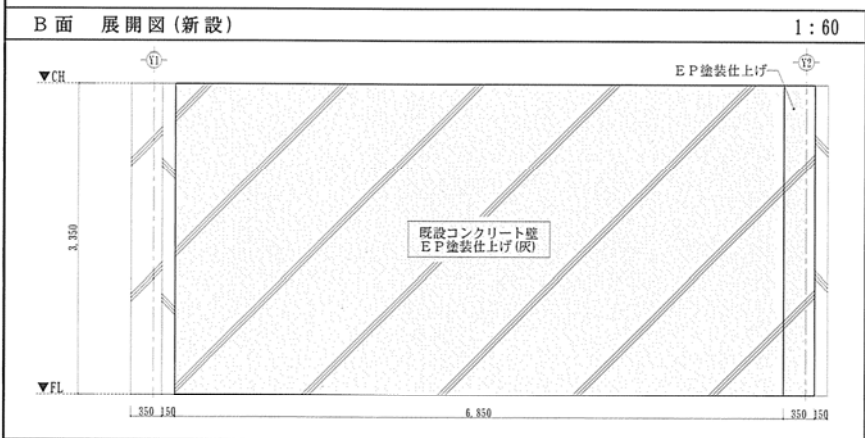
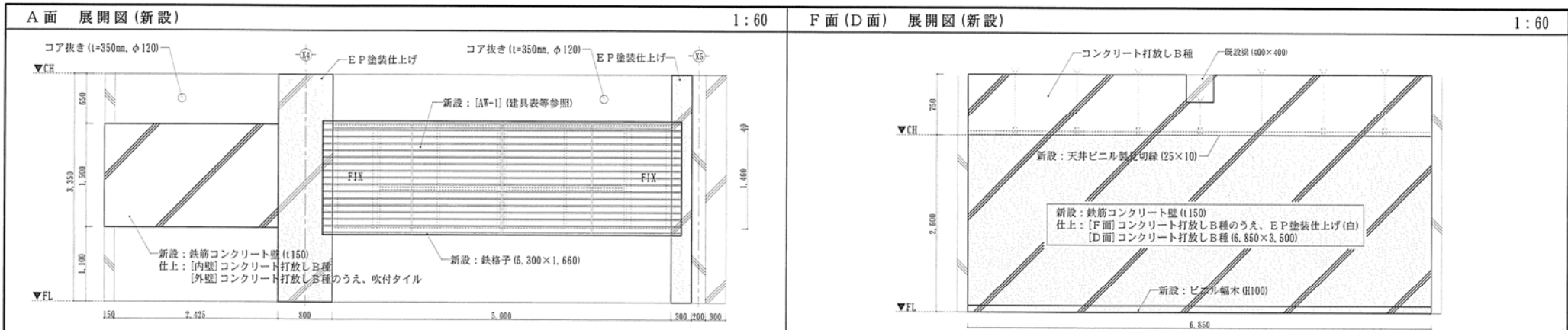
建築

件名	那覇(R3)105号庁舎内部改修工事	縮尺	図示
図名	平面図(撤去・新設)、天井伏図(撤去)	図番	4/12
陸上自衛隊那覇駐屯地 業務隊管理科営繕班		令和3年9月24日	



建築

件名	那覇(R3)105号庁舎内部改修工事	縮尺	図示
図名	A・C面展開図(撤去)	図番	5/12
陸上自衛隊那覇駐屯地 業務隊管理科営繕班			令和3年9月24日



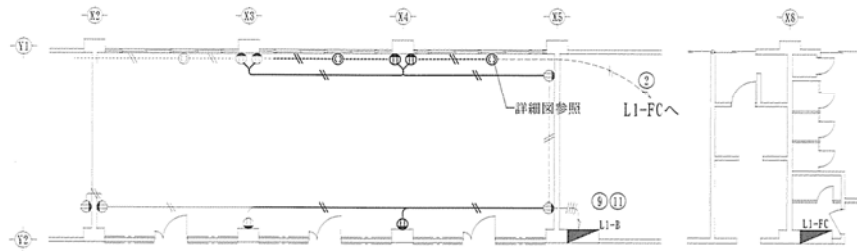
建築

件名	那覇(R3)105号庁舎内部改修工事	縮尺	図示
図名	A~G面展開図(新設)	図番	6/12
陸上自衛隊那覇駐屯地 業務隊管理科営繕班		令和3年9月24日	

符号・名称	[LD-1] 軽量鋼製親子開き戸 (撤去) 1:30	[SD-1] 鋼製片引フラッシュ戸 (新設) 1:30	[AG-1] アルミ製ガラリ (新設) 1:30													
形状・寸法																
材質及び仕上げ	鋼製 OP塗仕上げ	鋼製 表面処理鋼板 (t=1.6mm) SOP塗仕上げ	アルミ製													
ガラス	型板ガラス (t=4mm)	-	-													
数量	2箇所	1箇所	1箇所													
扉厚 / 枠見込	30mm / 120mm	40mm / 180mm	- / 70mm													
建具金具	本締りモノロック錠×1、戸当り×1、丁番×6、ドアクローザー×1 フランス落し×1、アルミガラリ×1、ステンレス靴摺 (40×20×2) ×1	取手×2、吊戸車、ハンガーレール×1、彫込シリンダー錠×1 ガイドレール×1、錠前取付金具 (13.2) ×1、カバープレート×1	室内側：金属製金網 (直径4mm以上、網目50mm以下)													
符号・名称	[AW-1] アルミ製引違窓 (撤去・新設) 1:30	[AW-2] アルミ製引違窓 (新設) 1:30														
形状・寸法																
材質及び仕上げ	アルミ製	アルミ製														
ガラス	【撤去】フロートガラス (t=5mm)、【新設】網入り型板ガラス (t=6mm)	フロートガラス (t=5mm)														
数量	【撤去】2箇所、【新設】1箇所	1箇所														
枠見込	70mm	70mm														
建具金具	【撤去】アルミ額縁 (70×25) ×1、【新設】アルミ額縁 (40×25)、【共通】アルミ水切 (90) ×1 【撤去】[AA-1] アルミ製網戸 (900×1,460) ×4、【新設】引違窓用シリンダー錠 (内部施錠) ×2	アルミ額縁 (70×25) ×1、アルミ水切 (90) ×1 [AA-1] アルミ製網戸 (900×1,460) ×1														
				※AW-1、AW-2のアルミ製建具性能は、以下のとおりとする。 ・耐風圧性・・・外部S-7 ・気密性・・・A-7 ・水密性・・・W-5												
				<table border="1"> <tr> <td>件名</td> <td>那覇(R3)105号庁舎内部改修工事</td> <td>縮尺</td> <td>図示</td> </tr> <tr> <td>図名</td> <td>建具表</td> <td>図番</td> <td>7/12</td> </tr> <tr> <td colspan="3">陸上自衛隊那覇駐屯地 業務隊管理科営繕班</td> <td>令和3年9月24日</td> </tr> </table>	件名	那覇(R3)105号庁舎内部改修工事	縮尺	図示	図名	建具表	図番	7/12	陸上自衛隊那覇駐屯地 業務隊管理科営繕班			令和3年9月24日
件名	那覇(R3)105号庁舎内部改修工事	縮尺	図示													
図名	建具表	図番	7/12													
陸上自衛隊那覇駐屯地 業務隊管理科営繕班			令和3年9月24日													

コンセント設備平面図(改修前)

1:200

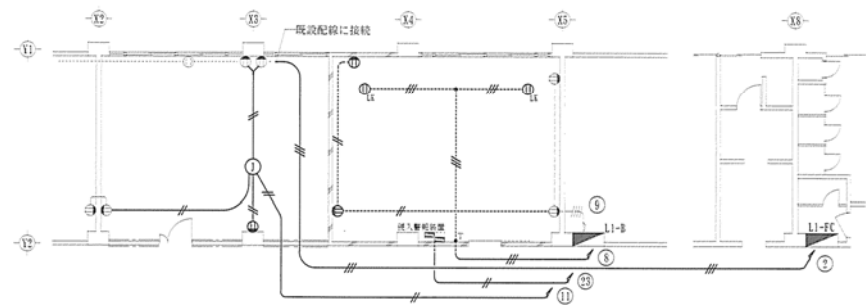


【凡例 - 撤去】

記号	品名・規格	数量	備考
---	IV2.0mm×2 (PF16)	8m	壁内配管
---	VVF2.0mm-2C	37m	天井こしがし
④	壁付コンセント (2P×15A)	3個	
⑤	壁付コンセント (3P×15A)	2個	7ヶ所(4ヶ所+1ヶ所)

コンセント設備平面図(改修後)

1:200

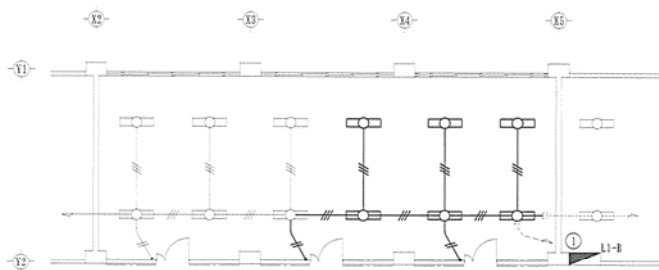


【凡例 - 新設】

記号	品名・規格	数量	備考	記号	品名・規格	数量	備考
---	EN-1E2.0mm×3 (E19)	14m	露出配管	④	壁付コンセント (2P×15A)	3個	FL+300
---	EN-1E2.0mm×2 (E19)	26m	露出配管	④ _{L1}	天井コンセント (2P×15A)	2個	換気設備用
---	EN-EFF2.0mm-2C	35m	天井こしがし	⑦	φ43×φ41 (P104×1)	1個	FL+1,300
---	EN-EFF2.0mm-2C	51m	天井こしがし	①	ジョイントボックス	1個	

電灯設備平面図(改修前)

1:200

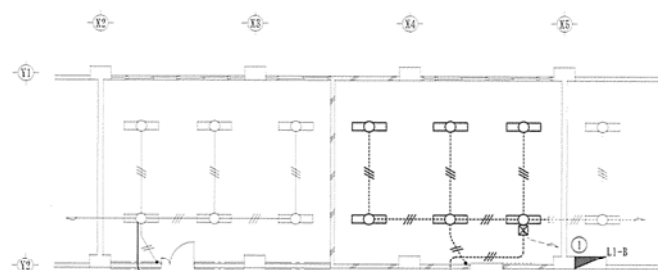


【凡例 - 撤去】

記号	品名・規格	数量	備考
---	VVF2.0mm-2C	20m	天井こしがし
---	VVF2.0mm-2C	8m	天井こしがし
□	天井埋込型照明器具	6台	
●	φ43×φ41 (P104×1)	2個	FL+1,300

電灯設備平面図(改修後)

1:200



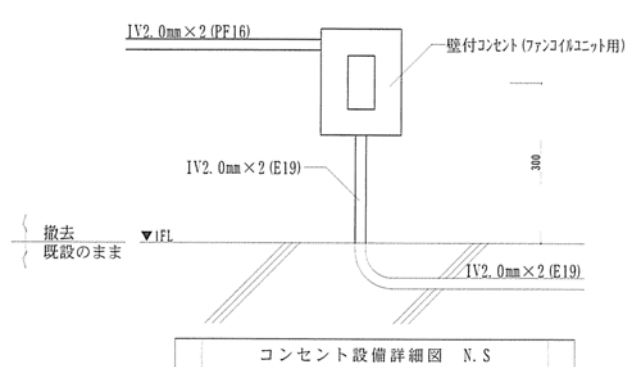
【凡例 - 新設】

記号	品名・規格	数量	備考
---	EN-1E2.0mm×3 (E19)	24m	露出配管
---	EN-1E2.0mm×2 (E19)	4m	露出配管
---	EN-EFF2.0mm-2C	14m	天井こしがし
□	天井型LED照明器具	6台	詳細図参照
●	φ43×φ41 (P104×1)	1個	FL+1,300
□	φ44×φ42 (100角)	1個	□-100×100



照明器具：40W笠付形LEDユニット [IWASAKI ELR45201DNPN9 同等品以上]
 40W直付形LEDユニット [Panasonic XLXKE□T 同等品以上]
 吊 具：パイプ吊具 [IWASAKI FP012PL100W 同等品以上]
 パイプ吊具 [Panasonic XFP500WW 同等品以上]

電灯設備取付詳細図(標準) N.S

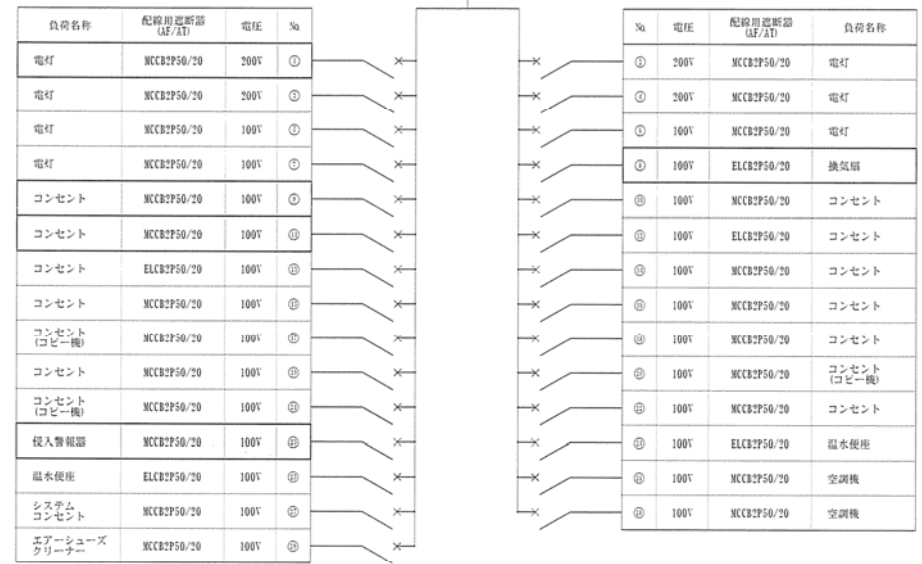


コンセント設備詳細図 N.S

電気設備

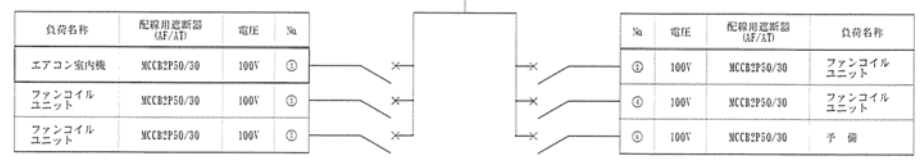
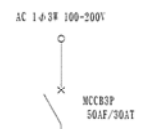
件名	那覇(R3)105号庁舎内部改修工事	縮尺		図示	
図名	コンセント設備・電灯設備平面図、詳細図	図番	9/12		
陸上自衛隊那覇駐屯地 業務隊管理科営繕班				令和3年9月24日	

L1-B



※既存を使用

L1-FC



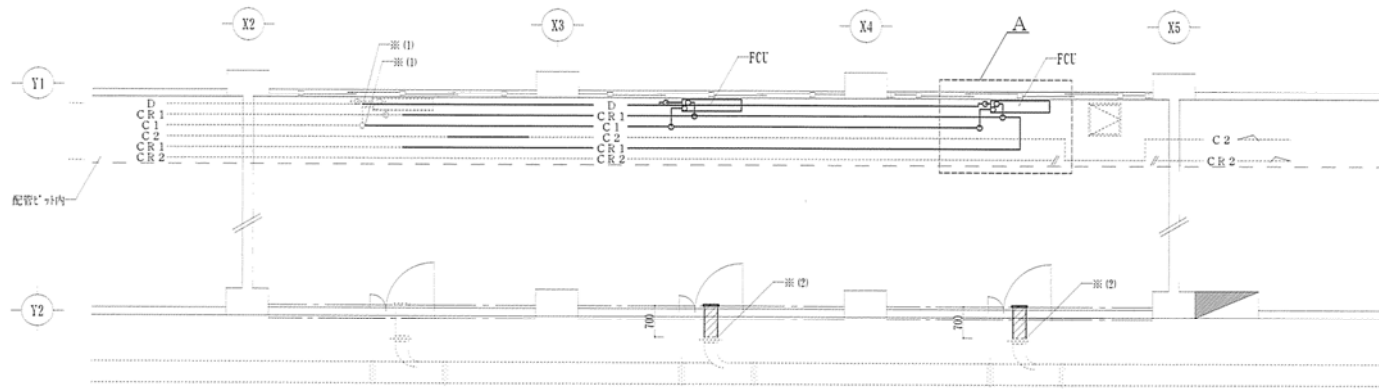
※既存を使用

電気設備

件名	那覇(R3)105号庁舎内部改修工事	縮尺	図示
図名	盤結線図	図番	10/12
陸上自衛隊那覇駐屯地 業務隊管理科営繕班		令和3年9月24日	

空調設備平面図(改修前)

1:100



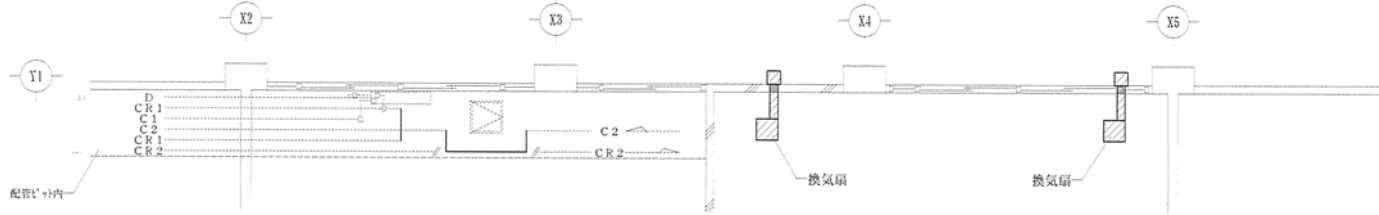
【凡例 - 撤去】

記号	品名・規格	数量	備考
—D—	ドレン管 SGP40A グラス-6保温50mm	14.4m	
—C-R1—	冷水管(往) SGP32A グラス-6保温50mm	27.5m	
—C1—	冷水管(還) SGP32A グラス-6保温50mm	12.9m	
—C2—	冷水管(還) SGP50A グラス-6保温50mm	1.5m	
FCU	ファンコイルユニット タイテン FFWK47A	2台	
☑	給気ダクト 亜鉛メッキ鉄板 グラス-6保温	2箇所	□-300×300

- 撤去配管
- 既設配管
- ① 配管撤去後、メクラ止めを施す
- ② ダクト撤去後、メクラプレートを施す

空調設備平面図(改修後)

1:100



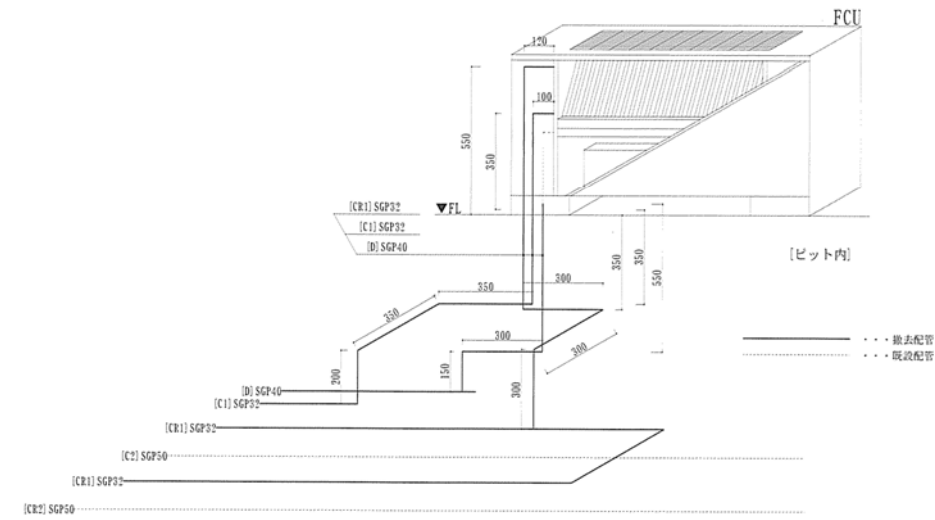
【凡例 - 新設】

記号	品名・規格	数量	備考
—C-R1—	冷水管(往) SGP32A グラス-6保温40mm	0.6m	
—C2—	冷水管(還) SGP50A グラス-6保温40mm	1.5m	
☑	ダクト用換気扇 配管・スリットフード含む	2台	天吊 FL+3.000

- ダクト用換気扇: [三菱電機 VD-232 同等品以上]
- : [Panasonic FY-2857 同等品以上]
- スリットフード: [三菱電機 SES製 18VS4 同等品以上]
- : [Panasonic SES製 FY-MFX063 同等品以上]

ファンコイルユニット(A部)配管系統図

N. S

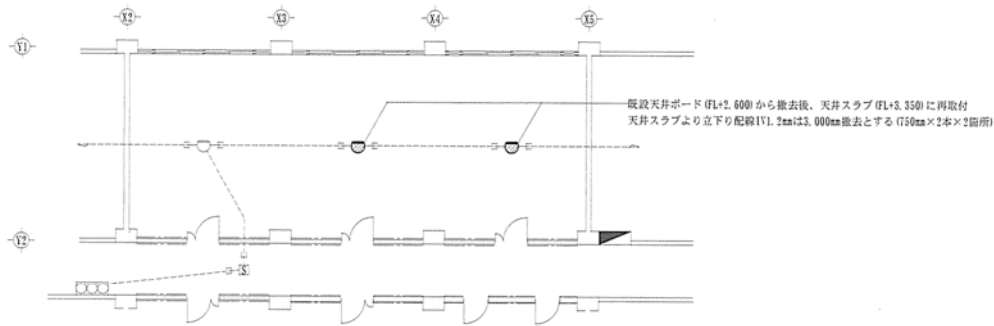


機械設備

件名	那覇(R3)105号庁舎内部改修工事	縮尺	図示
図名	空調設備、配管系統図	図番	11/12
陸上自衛隊那覇駐屯地 業務隊管理科管轄班		令和3年9月24日	

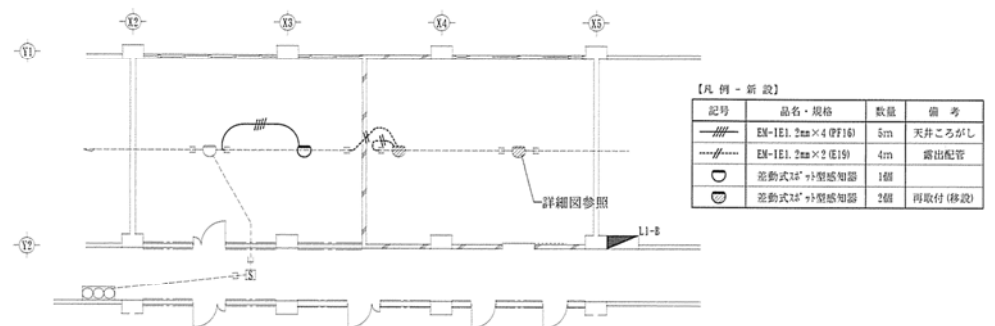
自動火災報知設備平面図(改修前)

1:200



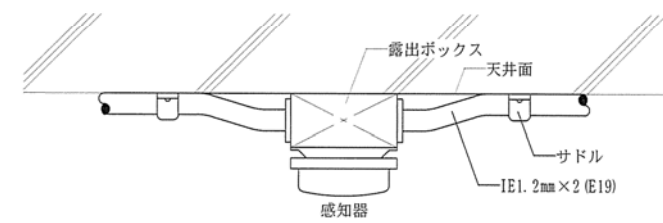
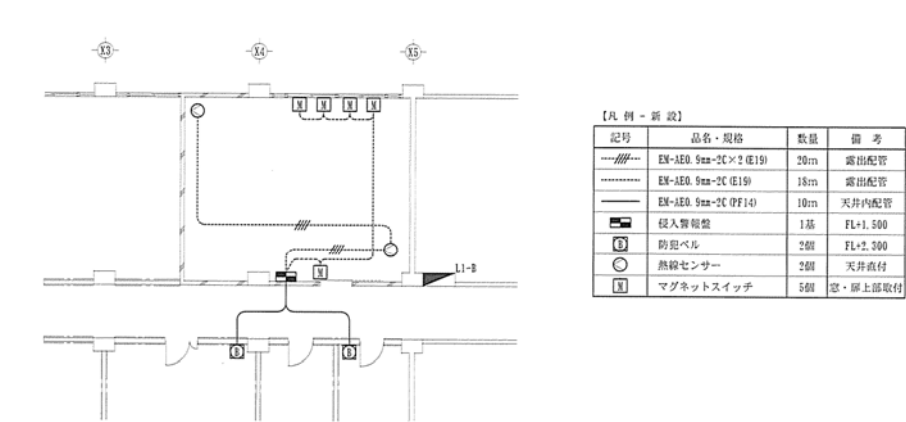
自動火災報知設備平面図(改修後)

1:200

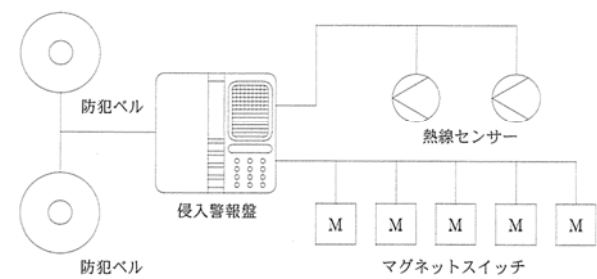


警報設備平面図(改修後)

1:200



自火報設備取付詳細図(標準) N.S



警報装置構成図(標準) N.S

通信設備

件名	那覇(R3)105号庁舎内部改修工事	縮尺	図示
図名	自火報設備・警報設備平面図、詳細図	図番	12/12
陸上自衛隊那覇駐屯地 業務隊管理科営繕班		令和3年9月24日	